



清川泰次撮影(パリにて) 1954年

清川泰次が写したパリ

2017年4月1日 *sat* — 7月23日 *sun*

開館時間 10:00～18:00(最終入館は17:30まで)

休館日 毎週月曜日 ただし、7月17日(月・祝)は開館、7月18日(火)は休館

観覧料 一般200円(160円)、大高生150円(120円)、65歳以上/中小生100円(80円)

●障害者の方は100円(80円)、ただし小・中・高・大学生の障害者は無料。介助者(当該障害者1名につき1名)は無料。証明書をご提示のうえ、お申し出ください。●()内は20名以上の団体料金 ●小・中学生は土、日、祝・休日、夏休み期間は無料

世田谷区制85周年

世田谷美術館分館

清川泰次 記念ギャラリー

〒157-0066 東京都世田谷区成城2-22-17
TEL.03-3416-1202 <http://www.kiyokawataiji-annex.jp/>
[交通案内] 小田急線「成城学園前」駅南口から徒歩3分



写真は全て清川泰次撮影(パリにて)、1954年



イベント情報

世田谷美術館分館 ギャラリートーク

区内3ヶ所の分館で担当学芸員による作品解説を行います。ぜひご参加ください。

5月13日(土) 11:00～ 向井潤吉アトリエ館

5月20日(土) 11:00～ 宮本三郎記念美術館

5月27日(土) 11:00～ 清川泰次記念ギャラリー

※いずれも20分程度、参加費無料(観覧料別途)、事前申込不要



《黒の中にみどりの光がある風景》1954-1955年

ものの形を写すことに捉われない独自の芸術を追求し、絵画、彫刻のみならず生活用品のデザインまで幅広い分野を手がけた清川泰次(1919-2000)。画家として活動する一方で、写真にも強い関心を持ち続けました。本展は、清川が残した数多くの写真から、1954年にパリで撮影された写真約20点をご紹介します。

清川は、戦後間もない1951年に単身アメリカへ渡り、3年間シカゴなどで制作活動を行った後、帰国の途中にパリを訪れました。この旅の間、清川はカメラを持ち歩き、当時としてはまだ珍しいカラーフィルムで、現地の街並みを写真に収めました。パリ市内を歩きながら撮影した写真には、エッフェル塔やノートルダム大聖堂をはじめとした名所だけでなく、大通りから外れた細い路地、カフェで過ごす人々など、パリの日常的な風景が写されています。また、画家・藤田嗣治(1886-1968)と親交を深め、藤田が当時モンパルナスに構えていたアトリエでもシャッターを切りました。藤田の前でポーズをとるモデルの姿を捉えたその一葉は、清川の帰国後、雑誌『アサヒカメラ』(1955年2月号)の表紙を飾りました。

近代的な建物が立ち並ぶアメリカで生活した清川の目に、古い街並みが残るパリはどのように映ったのでしょうか。同年代に制作された油彩作品とともに、清川が写したパリの美しい風景をご覧ください。

世田谷美術館分館

清川泰次 記念ギャラリー

清川泰次記念ギャラリーは、成城の閑静な住宅街にあります。芝生が広がり、草花が咲く明るい庭と温かみのあるモダンな建築は、清川泰次のアトリエ兼住居を一部改装したもので、2003年に世田谷美術館の分館として開館しました。当館では清川泰次の作品を紹介するとともに、区民ギャラリーを併設し、区民の方々の創作活動を発表する場として、週単位でご利用いただいています。(展示予定はホームページをご覧ください)



〒157-0066 東京都世田谷区成城2-22-17 TEL.03-3416-1202
http://www.kiyokawataiji-annex.jp/
[交通案内] 小田急線「成城学園前」駅南口から徒歩3分



世田谷美術館分館

向井潤吉アトリエ館

〒154-0016 東京都世田谷区弦巻2-5-1
TEL.03-5450-9581
http://www.mukaijunkichi-annex.jp/



向井潤吉 1910's-1950's 民家への道
4月1日(土)～7月23日(日)

世田谷美術館分館

宮本三郎記念美術館

〒158-0083 東京都世田谷区奥沢5-38-13
TEL.03-5483-3836
http://www.miyamotosaburo-annex.jp/



宮本三郎の描く身体 THE BODY in Saburo Miyamoto's Art
4月1日(土)～7月23日(日)

世田谷美術館

〒157-0075 東京都世田谷区砧公園1-2 TEL.03-3415-6011(代表)
[展覧会のご案内] TEL.03-5777-8600(ハローダイヤル) http://www.setagayaartmuseum.or.jp/ *詳細はホームページなどでご確認ください。

同時開催
企画展
ミュージアムコレクションⅢ
ミュージアムコレクションⅠ

花森安治の仕事—デザインする手、編集長の眼
エリック・カール展 The Art of Eric Carle
ぜんぶ1986年—世田谷美術館の開館とともに
それぞれのふたり 淀井彩子と淀井敏夫
2017年2月11日(土・祝)～4月9日(日)
2017年4月22日(土)～7月2日(日)
2016年11月5日(土)～2017年4月9日(日)
2017年4月18日(火)～7月2日(日)

休館のお知らせ

世田谷美術館(世田谷区砧公園1-2)は、改修工事のため2017年7月3日(月)～2018年1月12日(金)の間、休館いたします。